

# 人文 \maru{1} 社会特講 (Special Lecture on Humanities and Social Sciences)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	選択	4年	1	講義	前川直也
<b>【授業の概要】</b> スポーツに親しむ人々が増えていることから、スポーツ指導を必要とする対象者は、多岐にわたっている。年齢的にも幼児から高齢者まで、技術水準でも、初心者から世界のトップレベルまでさまざまである。このような様々な対象者に対して、科学的知見に基づいて技術指導をしたり、スポーツ組織を運営したりするスポーツ指導者の役割がますます高まっている。また、スポーツ場面における安全管理においても、指導者としての役割は大きい。 本講義では、スポーツの場面に存在する様々な問題を心理学的に解説する。さらに、それを競技力の向上やスポーツ指導のために応用する方法についても解説する。					
<b>【授業の進め方】</b> 毎時間資料を配布し、資料をもとに講義を行う。 演習形式で行う場合もある。					
<b>【授業の概要】</b>	<b>【授業項目】</b>		<b>【内容】</b>		
1回	オリエンテーション		授業の進め方 コーチング科学の学問的背景		
2回	スポーツ心理学的アプローチ		パフォーマンスとは 心理測定尺度 ピークパフォーマンス分析		
3回	コーチングとは		Coaching、Teaching		
4回	コーチの役割 コーチの資質		コーチの役割、コーチの資質について解説		
5回	コーチの資質		コーチに必要な資質について考える		
6回	対人コミュニケーション		コミュニケーションとは 一方的なコミュニケーション 双方向なコミュニケーション		
7回	チームビルディング		組織とは リーダーシップスタイル		
8回	中間試験		上記の学習内容から出題する		
9回	チームビルディング		組織のリーダとしての資質について考える		
10回	チームビルディング		チームマネジメントについて考える		
11回	運動学習		運動学習とは 運動技能と運動技術		
12回	運動学習		運動学習の理論からのコーチング		
13回	スポーツカウンセリング		スポーツカウンセリングについて解説		
14回	メンタルトレーニング		メンタルトレーニングとは ポジティブシンキング		
	期末試験		上記の学習内容から出題する		
15回	解答返却など		期末試験の解答と解説		
<b>【到達目標】</b>	コーチング科学、スポーツ心理学の基礎的な事項を学習し、競技力向上やスポーツ指導の場面に存在する様々な問題を把握することができる。さらに、自分自身の競技生活やスポーツの指導場面にこれらの知識をあてはめて考えることができるようになる。				
<b>【徳山高専学習・教育目標】</b>	A1		<b>【JABEE基準 1(1)】</b>		C2
<b>【評価法】</b>	試験結果で評価する。原則として、中間試験、学期末試験の平均で評価する。ただし、課題などを課した場合は 20% 程度取り組み姿勢、内容等を評価し、残りの 80% を試験結果で評価する。				
<b>【テキスト】</b>	授業内容に応じて、資料、プリントを配布する。				
<b>【関連科目】</b>	健康科学、心理学、保健、体育				
<b>【成績欄】</b>	前期中間試験	前期末試験	前期成績	後期中間試験	後期末試験
	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
					学年末成績
					【 】